



臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2020/12/22

研究課題名	エベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板療法を P2Y12 阻害薬単剤とすることの安全性を評価する研究 (STOPDAPT-3)
研究の対象	2020 年 12 月～2022 年 12 月に当院でエベロリムス溶出性コバルトクロムステント (XIENCETM) を用いた PCI が施行された、高出血リスク患者または急性冠症候群患者
研究目的・方法	アスピリン非投与群 (プラスグレル単剤) と 1 か月抗血小板薬 2 剤併用療法 (DAPT) 群 (アスピリン + プラスグレル) に無作為に割り付け、ステント留置後 1 か月の心血管 / 出血イベントの発生率を評価します。 研究期間: 許可日～4 年間
研究に用いる試料・情報の種類	情報; 研究登録後の死亡、心筋梗塞、ステント血栓症、冠動脈の再治療、脳卒中、心不全、外科手術、不整脈、出血の有無など。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表医師 京都大学大学院医学研究科 循環器内科 木村 剛 研究参加施設: 当院を含む 51 施設
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先: 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 循環器内科 主任部長 猪子森明 電話: 06-6312-1221、FAX: 06-6312-8867 研究責任者: 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 循環器内科 主任部長 猪子森明 研究代表者: 京都大学大学院医学研究科 循環器内科 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 電話: 075-751-4255 FAX: 075-751-3299 責任者: 木村 剛 京都大学医学部附属病院 相談支援センター 電話: 075-751-4748 E-mail: ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp